

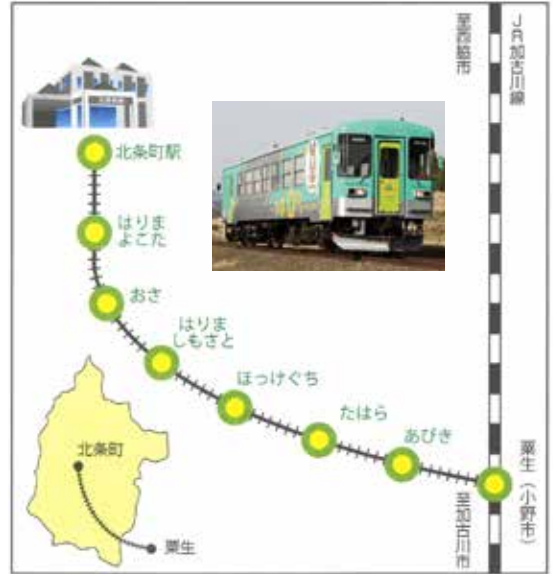
北条鉄道開業30年・播州鉄道開通100年

北条鉄道は、昭和60年（1985年）に第3セクターとして開業してから30年、大正4年（1915年）に当時の播州鉄道によって北条線が開通してから100年を迎えます。

長きにわたり市民の足として地域を支えてきた北条鉄道は、JR加古川線に接続する唯一の旧国鉄の支線となりましたが、一方で地域住民が支える貴重なローカル線として注目を浴びています。

現在の乗客は、通学に利用する高校生や病院・買い物の足として利用する高齢者が大半を占めます。北条町駅と小野市の粟生駅間（13.6km）の所要時間は22分。車窓からは奈良時代の地誌「播磨国風土記」に記された加西の四季折々の素晴らしい自然を楽しむことができ、豊かな時間に心が癒やされます。

北条鉄道は市民の皆さまの大切な資産です。鉄道は乗ってこそ残せるものであり、より多くの市民の皆さまの積極的な利用なくして存続することができません。時刻表・運賃表は、北条鉄道ホームページで確認いただき、年に1回、鉄道の旅を試してみませんか。



沿革

大正 2 年 (1913)	播州鉄道株式会社が発足
大正 4 年 (1915)	北条町駅・粟生駅間を開通
大正 13 年 (1924)	播丹鉄道株式会社に社名変更
昭和 18 年 (1943)	日本国有鉄道が買収
昭和 60 年 (1985)	北条鉄道株式会社営業開始



昭和32年頃の蒸気機関車
(北条町駅)



北条鉄道株式会社開業
(昭和60年4月1日)

地域の応援で旅客数が年々増加、さらなる利用を

企業の寄付や地元住民のボランティアによるトイレの改築、かぶと虫列車・サンタ列車などのイベントの実施、ボランティア駅長のユニークな取り組みにより、市内外での北条鉄道の認知度が上がり旅客数も年々増加しています。

北条鉄道がテレビなどで紹介され貴重なローカル線として話題になっているのは、地域住民の応援があるからと考えられます。

過去最高の旅客数は、北条鉄道が営業を開始した昭和60年度の368,025人で、平成25年度には過去2番目に多い342,125人でした。

平成26年度上半期（4～9月）の旅客数は184,814人（前年同期比約8.8%増）で、順調に推移すれば、30年前の過去最高に迫る旅客数を記録します。

平成26年度上半期収入も、通常の運賃収入が約4.2%増、通学定期収入も約9.5%増といずれも増加しています。

しかし、年間約1800万円の赤字があります。赤字解消には、北条鉄道のさまざまな取り組みにより活性化させる一方、沿線住民の皆さまの積極的な利用が不可欠です。

お出かけの際は、北条鉄道を利用してください。



のどかな田園風景の中を走る列車



毎年大好評のサンタ列車

■トピックス

●網引駅に蒸気機関車の動輪を設置

昭和20年3月31日に網引駅付近で脱線転覆し、74人が死傷した蒸気機関車(C12形)の動輪が1月28日、網引駅に設置されました。動輪はJR西日本から借り受け、事故の歴史を伝える証人として展示しています。展示は5月末まで。



直径1.4m、重さ1.2トンの動輪



平成24年12月に新設された田原駅のトイレ(屋根瓦の建物)

●すべての駅のトイレが新しくきれいに

企業の寄付や地元住民のボランティアにより、平成23年11月に北条町駅のトイレを和式から洋式に変更したのをスタートに、各駅のトイレの建て替えや水洗化を行いました。平成25年9月に長駅と播磨横田駅に水洗の洋式トイレを新設し、すべての駅のトイレを新しくすることができました。

●木造駅舎が国登録有形文化財に

「法華口駅」「播磨下里駅」「長駅」の本屋・プラットホームと「法華口駅」のトイレが歴史的景観に寄与しているものとして平成26年4月25日、国登録有形文化財に指定されました。駅舎では県内で初めてです。



大正4年に開業した法華口駅



京阪神のお出かけに便利

●加西から京阪神へ「らくらくおでかけルートナビ」

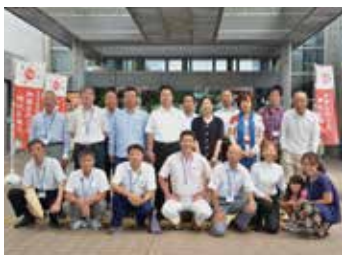
鉄道やバスの時刻表やルート案内図を掲載した冊子「らくらくおでかけルートナビ」を作成し、2月上旬に全戸配布しました。鉄道を利用すると、三ノ宮まで約90分。帰りも毎時7分頃(10～22時台)の新快速に乗れば、待ち時間なく加西に戻ってくることができます。

●30年間無事故で安全・安心

昭和60年4月1日に北条鉄道開業以来、約30年間無事故を続け、国土交通省近畿運輸局から「連続無事故表彰」を受けました。現在は1日に34本運行があり、16人の社員が「安全第一」を心掛け今日も運行しています。



北条鉄道の皆さん



ボランティア駅長と鉄道サポーター

●北条鉄道を支えるボランティア駅長

平成18年にスタートしたボランティア駅長などの制度により、加西市をはじめ、神戸市や三木市、県外を含む19人が、空いた時間を利用して駅の清掃や花壇の手入れ、イベントなどを行っています。施設の維持と鉄道の活性化に大きく貢献され、北条鉄道支援の象徴的存在となっています。

■年間の主なイベント情報

- ・さくらまつり(4月)
- ・かぶと虫列車(7月)
- ・サツマイモほり体験(10月)
- ・北条鉄道まつり(10月)
- ・サンタ列車(12月)
- ・イルミネーション列車(12月)



北条鉄道まつり

**播州鉄道開業100周年
北条鉄道開業30周年
北条鉄道沿線「さくらまつり」**

沿線に咲いている桜を楽しみましょう。

日時: 4/5(日) 11:00～15:30
場所: 播磨横田駅前広場
内容: 歌謡ショー、津軽三味線、太鼓集団、お茶席、出店など